

下記のとおり、一般競争入札を行うので、札幌市契約規則（平成 4 年規則第 9 号）第 4 条の規定に基づいて告示します。

令和 3 年 10 月 25 日

札幌市長 秋 元 克 広

記

1 契約担当部局

〒 060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目  
札幌市保健福祉局保険医療部保険事業担当課収納対策担当係  
（電話 011-211-2952、FAX 011-218-5182）

2 入札に付する事項

(1) 役務の名称及び数量

区保険年金課外勤用車両借受（軽自動車リース 22 台） 一式 22 台

(2) 借受物品の仕様等

仕様書による。

(3) 納入期限

令和 4 年 2 月 1 日（火）

(4) 借受期間

令和 4 年 2 月 1 日（火）～令和 7 年 1 月 31 日（金）までとする。

ただし、本調達は、地方自治法第 234 条の 3 に規定する長期継続契約のため、契約を締結する日の属する年度の翌年度以降において、本調達に係る予算の削除又は減額があった場合には、契約を解除することがある。

(5) 納入及び検査場所

指定場所

(6) 入札書の記載方法

月額で行う。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 10% に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった落札希望月額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

3 入札参加資格

(1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。

(2) 令和 3 年度札幌市競争入札参加資格者名簿（物品・役務）において、業種が大分類「一般サービス業」、中分類「物品賃貸業」、小分類「自動車賃貸業」に登録されている者であること。

(3) 会社更生法による更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法による再生手続開始の申立てがなされている者（手続開始の決定後の者は除く。）等経営状態が著しく不健全な者でないこと。

(4) 札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を受けている期間中でない

こと。

- (5) 事業協同組合等の組合がこの入札に参加する場合は、当該組合等の構成員が、構成員単独での入札参加を希望していないこと。
- (6) 本告示に示した物品の提供が十分可能であること。
- (7) 業務を担当する事業所（本店・支店等）が札幌市内にあること。

#### 4 入札書の提出場所等

- (1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書を交付する場所及び問い合わせ場所  
上記 1 に同じ。

なお、入札説明書等は以下の札幌市ホームページからダウンロードすることができる。

URL：<https://cms.exn.city.sapporo.jp/cms8341/hoken-iryō/kokuho/20211022ippankousyou.html>

- (2) 入札書の受領期限

令和 3 年 11 月 15 日（月）17 時 00 分（必着）

- (3) 開札の日時及び場所

令和 3 年 11 月 16 日（火）10 時 00 分

札幌市保健福祉局保険医療部事務室内（札幌市中央区北 1 条西 2 丁目）

- (4) 入札書の提出方法

別紙 1 の様式にて作成し、送付により提出すること。

#### 5 入札手続等

- (1) 入札保証金 免除

- (2) 契約保証金 要

契約を締結しようとする者は、この契約の締結と同時に契約保証金を納付しなければならない。ただし、札幌市契約規則第 25 条各号の一に該当するときは、契約保証金を免除することがある。

契約保証金の額は、契約金額を一年間に換算した額の 100 分の 10 以上とし、落札決定後、契約保証金の納付に係る通知（納入通知書到達）の日の翌日から起算して 5 日後（5 日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）までを納付の期限とする。

期限日までに納付がなかった場合には、落札決定を取り消すとともに、札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を行う。

- (3) 入札の無効

本告示に示した入札参加資格のない者のした入札、入札に関わる条件に違反した者のした入札その他札幌市契約規則第 11 条各号及び札幌市競争入札参加者心得第 8 項各号の一に該当する入札は無効とする。

- (4) 契約書作成の要否 要

- (5) 最低制限価格の設定 無

- (6) 落札者の決定方法等

##### ア 落札者の決定

札幌市契約規則第 7 条の規定に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって入札（有効な入札に限る。）した者を落札候補者として、落札を保留のうえ下記イの審査を行い、その結果、入札参加資格を有する者と確認できた場合に、落札候補者を落札者とする。

##### イ 入札参加資格の審査

落札の決定を保留した後、落札候補者が、入札参加資格を有する者であるかを審査（事後審査方式）する。

落札候補者は、入札執行者の指示があった日（原則として開札日）の翌日から起算して 3 日以内（土曜日、日曜日及び休日を除く。）に、入札説明書に示す書類（上記 3 に掲げる入札参加資

格を有することを証する書類)を提出しなければならない。

なお、指定期限までに提出がない場合は、当該落札候補者を、入札参加資格のない者のした入札と見なし無効とする。

ウ 入札参加資格を有しなかった者の取扱い

上記イの審査の結果、落札候補者が、入札参加資格を有しない者であることを確認した場合は、その者の入札を無効とする。この場合には、予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって入札(有効な入札に限る。)した者を、新たな落札候補者として、上記イの審査を行う。以後、落札者が決定するまで同様の手続を繰り返す。

(7) 詳細は入札説明書による。